

社会環境医学

科目到達目標:健康、疾病を取り巻く社会的環境についての知識と考え方を習得する

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|-----------|----|-----|------------------|------------|--------|--|---|
| 1 | 9/29(火) | 1 | 121 | 疾病の概念 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 健康、障害と疾病の概念を説明できる | 健康の定義、健康水準の尺度、健康の権利、WHOの定義 |
| 2 | 9/29(火) | 2 | 121 | 社会構造と健康・疾病 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 家族、コミュニティ、地域社会、国際化と健康、疾病との関係を説明できる | 家族、地域社会の変貌、人口構造の変化、労働力人口の変化、高齢化の特徴、国際化 |
| 3 | 9/30(水) | 1 | 121 | 衛生行政 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 国際的公衆衛生行政の動向と厚生行政、健康危機管理、衛生行政の意義と内容を説明できる。 | 公衆衛生医、厚生行政の実際、医療政策、ヘルスプロモーション、ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチ、ソーシャルキャピタル、健康危機管理 |
| 4 | 9/30(水) | 2 | 121 | 環境と健康 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 環境と健康・疾病との関係(環境と適応)を理解する。 | 環境と適応、適応の例、環境要因の分類、ホメオスタシス、主体環境系、環境形成作用、社会的適応 |
| 5 | 10/6(火) | 1 | 121 | 保健、医療、福祉システム | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 医療制度、福祉制度、わが国の保健医療福祉システムの特徴を説明できる。 | 医療制度改革、医師確保対策等医療政策のトピックス、保健医療福祉制度の国際比較、医療法、医療計画、医療体制、医療従事者 |
| 6 | 10/7(水) | 1 | 121 | 労働衛生、産業保健 | 能勢 隆之(非常勤) | 健康政策医学 | 産業保健(労働関係法規を含む)を概説できる。 | 労働基準法、労働安全衛生法、産業医、作業環境管理、作業管理、健康管理、労働災害、職業性疾病、じん肺、放射線、職業性腰痛 |
| 7 | 10/7(水) | 2 | 121 | 環境と健康 考え方と事例 | 福島 哲仁(非常勤) | 環境予防医学 | 環境と健康についての考え方の基本を整理。 | リスク、安全、安心、リスクコミュニケーション、環境と健康 |
| 8 | 10/14(水) | 1 | 121 | 生態系、環境の変化と健康 | 大西 一成 | 健康政策医学 | 生態系の変化と健康、地球環境の変化と健康との関連が説明できる | 地球環境の変化、温暖化、生態系への影響、黄砂、PM2.5、大気汚染、水質汚濁、水問題、乾燥地、生体循環、生体濃縮、室内大気汚染、ディーゼル排気、環境基本法、酸性雨、オゾン層破壊、エルニーニョ |
| 9 | 12/21(月) | 3 | 121 | 環境保健 公害対策 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 環境汚染と健康、公害病について概説できる | 四大公害病、薬害、現代の公害、世界の公害、公害対策 |
| 10 | 10/14(水) | 2 | 121 | 母子保健、学校保健 | 金城 文 | 環境予防医学 | 母子保健および学校保健の実態、母子保健対策や学校保健対策の概要を説明できる | 母子保健法、出産・育児に関する制度、母体保護法、母子保健統計、児童福祉法、児童虐待防止法、妊産婦への施策、疾病や障害を持った子供の支援策、学校保健安全法、校医、養護教諭、学校健診、学校感染症、等 |
| 11 | 10/20(火) | 1 | 121 | 環境発癌物質 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 生態系の変化が健康と生活に与える影響(環境発癌物質)。 | ダイオキシン、電磁波、放射線、職業性曝露物質 |
| 12 | 12/22(火) | 3 | 121 | 成人保健 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 成人保健の実際、成人保健対策の概要を説明できる | 健康増進法、健康日本21(2次計画)、生活習慣病対策、特定健康診査、特定保健指導、がん対策基本法、がん診療連携拠点病院、がん対策推進基本計画 |
| 13 | 10/21(水) | 2 | 121 | 在宅医療、終末期医療、へき地医療 | 金城 文 | 環境予防医学 | 在宅医療、終末期医療、へき地医療の実際と課題を説明できる | 終末期ケア、緩和ケア、地域医療、へき地医療、離島医療、在宅医療、家庭医療、地域包括ケアシステム |
| 14 | 10/27(火) | 1 | 121 | 社会福祉、障害者福祉 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 社会福祉制度、障害者福祉の概要を説明できる | 社会保障制度、障害の概念、国際生活機能分類、ノーマライゼーション、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、QOL、障害者の福祉施策、障害者基本計画、障害者手帳、在宅障害児・者、障害者総合支援法、社会福祉、地域福祉、生活保護、医療扶助 |
| 15 | 10/28(水) | 2 | 121 | 精神保健、難病 | 金城 文 | 環境予防医学 | 精神疾患の実態、精神保健対策の概要、難病対策の概要、主な難病について説明できる。 | 障害者自立支援法、精神保健指定医、任意入院、措置入院、医療保護入院、精神医療審査会、自立支援医療、精神通院医療、精神保健福祉法、精神保健福祉センター、精神障害者保健福祉手帳、自殺対策、発達障害者支援、高次脳機能障害、心神喪失者等医療観察法、こころのバリアフリー、特定疾患、難治性疾患、指定医、難病医療拠点病院、難病医療支援ネットワーク、難病医療コーディネーター、難病医療地域基幹病院、難病の医療費助成、難病情報センター、難病相談・支援センター、難病患者就労サポーター |
| 16 | 11/10(休講) | 1 | 121 | 国際社会と健康・疾病 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 国際保健の現状、課題、方法を説明できる。 | 世界の疾病の状況、国際保健の課題、開発と健康、ジェンダー、貧困、飢餓、国際保健の方法 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|----------|----|-----|-----------------------------|------------|--------|---|---|
| 17 | 11/17(火) | 1 | 121 | 内分泌攪乱物質 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 生態系の変化が健康と生活に与える影響(内分泌攪乱物質)。 | ダイオキシン、DES、PCB、BPA、スチレン・ダイマー、ホリマー、シックハウス症候群 |
| 18 | 11/18(水) | 1 | 121 | 高齢者保健 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 高齢者保健の実際、高齢者保健対策の概要を説明できる | 老人福祉法、高齢者医療確保法、後期高齢者医療制度、介護保険法、要介護認定、ケアマネジメント、介護給付、介護予防、高齢者総合的機能評価(CGA) |
| 20 | 11/18(水) | 2 | 121 | 都道府県の衛生行政 | 藤井 秀樹(非常勤) | 環境予防医学 | 都道府県庁の衛生部の活動の実際、公衆衛生医の役割。 | 健康づくり活動、環境衛生、保健医療福祉システム作り、健康危機管理、喫煙対策、感染症対策、医師確保対策 |
| 21 | 1/13(水) | 2 | 121 | 災害医療 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 災害医療の実態と課題を説明できる。 | 災害の種類と被害、災害拠点病院、健康危機管理、災害医療体制、救急搬送、広域搬送、トリアージ、災害時保健医療活動、原子力災害、メンタルケア |
| 21 | 11/25(水) | 1 | 121 | 救急医療 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 救急医療の実態と課題を説明できる | 救急医療体制、一次救急、二次救急、三次救急、休日夜間医療、高度救命救急センター、救急搬送、救急救命士、小児救急、周産期救急 |
| 22 | 12/1(火) | 1 | 121 | 有害物質・環境基準と環境影響評価 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 生態系の変化が健康と生活に与える影響(有害物質)、環境と健康・疾病との関係(環境基準と環境影響評価)を説明できる | 環境基準、許容濃度、生体影響評価、環境影響評価、生物濃縮、量-反応関係、量-影響関係、リスクコミュニケーション、有機溶剤、特化物。酸欠。 |
| 23 | 12/2(水) | 1 | 121 | 食品保健、薬事行政 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 食中毒の実態、食品保健対策、薬事衛生対策、最近の薬害事例について説明できる。 | 食中毒、自然毒、食品衛生法、食品表示、食品添加物、遺伝子組み換え食品、保険機能食品、特別用途食品、健康食品、HACCP、薬事行政、薬害、医薬品副作用被害、生物由来製品感染、被害者救済制度、安全性と有効性の確保法 |
| 24 | 12/2(水) | 2 | 121 | 感染症対策 | 金城 文 | 環境予防医学 | 日本と世界の感染症の実態、感染症対策の方法と課題について説明できる。 | 新興感染症、再興感染症、新感染症、感染症法、検疫法、予防接種法、サーベイランス、隔離、医療体制、特定感染症指定医療機関、院内感染症、患者搬送、アウトブレイク、パンデミック、バイオテロリズム、結核対策 |
| 25 | 12/15(火) | 3 | 121 | 保健所の活動 | 吉田 良平(非常勤) | 環境予防医学 | 保健所の活動の実際、公衆衛生医の役割について説明できる。 | 健康づくり活動、環境衛生、保健医療福祉システム作り、健康危機管理、喫煙対策、感染症対策、医師確保対策 |
| 26 | 12/15(火) | 4 | 121 | 地域医療システム、地域保健医療計画、病診連携、病病連携 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 地域医療の機能と体制(地域保健医療計画)、地域医療の機能と体制(へき地医療)、病診連携と病病連携、について説明できる。 | 地域医療の定義、地域医療の要素、地域保健医療計画、医療圏、必要病床数、医療資源、都市部における地域医療、病診連携、医師会、地域医療政策 |
| 27 | 1/4(月) | 1 | 121 | 公衆栄養 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 公衆栄養の実態、課題、対策について説明できる。 | 国民健康栄養調査、食事摂取基準、推定エネルギー必要量、食事バランスガイド、主要栄養素の実態 |
| 28 | 1/5(火) | 1 | 121 | 公衆衛生における対策事例 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 公衆衛生対策事例を理解する。 | 国(内閣府)におけるアルコール対策の事例をあげ、国際的動向に呼应し、立法化され、それに沿って省庁連携し、新たな対策を作り上げるプロセスを説明する。 |
| 29 | 1/6(水) | 1 | 121 | 医療経済と国民医療費 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 医療経済学の方法と適応事例を説明できる。 | 費用対効果、費用便益、国民医療費、医療費削減方法、診療報酬、公費医療、医療の質の評価、医療資源と医療サービスの価格形成 |
| 30 | 1/7(木) | 1 | 121 | 公衆衛生のキャリアパス | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 公衆衛生分野の専門性の獲得方法、専門家養成方法を理解する。 | 公衆衛生専門職、公衆衛生大学院、MPH、公衆衛生医、産業医、海外留学、国際機関 |

人間力の要素:コミュニケーション力(共感的理解力)、知力(総合的判断力)

評価:定期試験、出席